

令和6年
初検定

二級建築基準適合判定資格者検定

模擬テスト

新資格合格への 準備を整えよう!

建築基準適合判定資格者検定は、建築基準法第5条の規定に基づき、一級・二級建築士の方を対象とし、特定行政庁における建築主事や指定確認検査機関における確認検査員となるために必要な「建築基準適合判定資格者」の資格取得のために行われるものです。

このたび、二級建築基準適合判定資格者検定の受検をご予定の皆さまに向け、ERIアカデミーが実施する「模擬テスト」をご案内いたします。この「模擬テスト」は、実際の検定と同様の時間割で、緊張感をもって全科目の演習課題に取り組むことによる事前体験等を目的としております。この機会にぜひ挑戦してみてください。

選べるコースと会場

全国6都市で実施する
【集合受検コース】と
自宅等で実施する
【在宅受検コース】から
選べる

検定を想定した時間割と オリジナル問題

検定を体感し
解答の時間配分を確認する
初めての問題に挑戦する

新制度対応
模擬テスト
3つの特徴

解答資料・解説動画などの特典付

法への理解が深まる
解き方のコツを知る

日程

集合受検コース:2024年5月25日(土)

在宅受検コース:2024年5月25日以降の資料到着予定

会場

札幌・仙台・東京・名古屋・大阪・福岡 ※集合受検コースの場合

参加費用

12,000円(税込価格13,200円)

※ 集合受検コースでの参加をご希望の方は、各会場に定員を設けているため、お早めにお申し込みください。

※ 参加費用は、日本建築行政会議資格取得講習会等助成事業の対象となる見込みです。

裏面も
ご覧ください



模擬テストの概要

集合受検コース

全国6つの会場に集合し、検定と同じ時間割で一斉にテストを実施するコースです。

【日時】 2024年5月25日(土) 9:45～16:50

【会場】 札幌市:大通バスセンタービル1号館
仙台市:TKPガーデンシティPREMIUM仙台西口
東京都千代田区:連合会館
名古屋市:TKPガーデンシティPREMIUM名古屋新幹線口
大阪市:新大阪丸ビル別館
福岡市:福岡朝日ビル

※ERIアカデミーが主催する「建築基準適合判定資格者検定受検対策講座」で行う模擬テストと合同で開催します。

在宅受検コース

自宅等で受検される方へ向けた資料発送のみのコースです。

【流れ】 1. アカデミーより、模擬テスト問題等一式をご自宅等に郵送します。
(2024年5月25日以降の資料到着予定)
2. 実施日をお決めいただき、実際の検定と同じ時間割で行ってください。

※参考:検定の実施時間10:00～16:35

参加特典

① 模擬テスト 解答資料の配付と解説動画の配信

考査Aの解答・解説資料と考査Bの解答例を配付します。後日、Web上にて解説動画を配信します。

② 模擬テスト 考査Bの要点確認資料を配付

考査Bの復習用に、審査対象項目ごとの主な確認事項をまとめた資料を配付します。検定までの期間の学習にお役立てください。

③ 検定の自己採点用資料を配付

検定の考査問題について、ERIアカデミーが作成した自己採点用資料を配付します。考査Aでは間違いやすいと思われる問題について解説、考査Bでは審査対象項目ごとの確認ポイントについて解説します。検定後の自己採点にお役立てください。

※本資料はERIアカデミーが独自に作成するものであり、検定の模範解答ではありません。

※本資料の発送は7月中旬を予定しています。

申込方法

ERIアカデミーのホームページより申込内容を確認のうえ、お申し込みください。

<https://www.a-eri.co.jp/tekihan/test2Q.html>



申込締切日

2024年5月15日(水) 17:00まで

※申込締切日を過ぎてのお申込みをご希望の場合は別途ご相談ください。

ご確認事項

- ① 模擬テストの出題項目は、国土交通省のホームページで公表された「二級建築基準適合判定資格者検定の実施イメージ」と同様の形式を想定したものになります。
- ② 採点等を行いません。模擬テスト終了後、解答資料によりご自身の答案を確認してください。
- ③ 模擬テストの問題および配付する資料等に関するご質問はお受けできません。

【免責事項】

地震、台風、津波その他の自然災害、火災、戦争、テロ、ストライキ、重大な疾病、輸送機関・通信回線の事故その他やむを得ない事情により会場に集合する形式での模擬テストを中止することとなった場合は、予定する配付物一式の送付をもって替えさせていただきます。その場合、実施前日の正午までに、弊社ホームページでその旨をお知らせします。

【著作権表示】

いかなる理由によるものであれ、株式会社ERIアカデミーの作成した著作物の一部または全部を、参加者個人としてのご利用以外に無断で複写、複製、転載、電子媒体などに入力、転売することはできません。